

欧州特許庁次期長官にAntónio Campinos氏（現欧州連合知的財産庁長官）を選出

2017年10月11日
JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、10月11日、欧州特許機構管理理事会において António Campinos 氏（現欧州連合知的財産庁長官、国籍：ポルトガル）が次期長官に選出された旨、ニュースリリースにて公表した。

EPO は、現 EPO 長官 Benoît Battistelli 氏の 2018 年 6 月末での退任に伴い、次期 EPO 長官の公募を実施（応募締切日：9 月 14 日）していたところであった。António Campinos 氏の次期 EPO 長官としての任期は 5 年であり、2018 年 7 月 1 日から任期を開始する予定。

António Campinos 氏は、ポルトガル出身の元ポルトガル産業財産庁長官であるとともに、2010 年 10 月以降、欧州連合知的財産庁（EUIPO）の長官を現在務めているところである。EPO 長官としては第 7 代目となるところ、これまでの EPO 長官は、以下のとおり。

<歴代 EPO 長官>

一代目：Johannes Bob van Benthem 氏（オランダ）（1977 年 11 月 1 日～1985 年 4 月 30 日）

二代目：Paul Braendli 氏（スイス）（1985 年 5 月 1 日～1995 年 12 月 31 日）

三代目：Ingo Kober（ドイツ）（1996 年 1 月 1 日～2004 年 6 月 30 日）

四代目：Alain Pompidou（フランス）（2004 年 7 月 1 日～2007 年 6 月 30 日）

五代目：Alison Brimelow（英国）（2007 年 7 月 1 日～2010 年 6 月 30 日）

六代目：Benoît Battistelli（フランス）（2010 年 7 月 1 日～2018 年 6 月 30 日（予定））

－ EPO のニュースリリースは、以下参照 －

[António Campinos elected next EPO President](#)

－ 欧州特許庁次期長官に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 －

[欧州特許庁、長官の公募を開始（2017年7月6日）\(PDF\)](#)

(以上)